

# I 函館圏公立大学広域連合 財務書類の概要（平成28年度分）

## 1 統一的な基準による財務書類について

地方公共団体における予算・決算に係る会計制度は、予算の適切・確実な執行を図る観点から、単式簿記による現金主義会計を採用しています。

一方で、ストック情報（資産・負債）や現金支出を伴わないコストの把握が可能となることから、企業会計で採用されている複式簿記による発生主義会計の導入が求められています。

平成27年1月に総務省は、複数存在していた地方公会計について「統一的な基準」を示し、すべての地方公共団体へこの基準による財務書類を作成・公表するよう要請しました。

統一的基準により作成した、函館圏公立大学広域連合の平成28年度決算財務書類について、以下に要約します。

## 2 一般会計財務書類の概要

### (1) 貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産】</b>	9,810,462	<b>【負債】</b>	3,118,307
固定資産	9,807,060	固定負債	2,678,754
うち出資金	9,607,200	うち地方債	2,678,754
うち基金	199,860	流動負債	439,553
流動資産	3,402	うち1年内償還予定地方債	439,553
うち現金預金	3,402	<b>【純資産】</b>	6,692,155
<b>【資産合計】</b>	9,810,462	<b>【負債・純資産合計】</b>	9,810,462

・資産は、98億1,046万2千円

大部分を占めているのは出資金96億720万円で、公立はこだて未来大学が独立行政法人化の際に現物出資した学校敷地と校舎等建物分です。

また、基金の1億9,986万円（評価額）は、函館市からの出資金を基に設置した公立はこだて未来大学教育振興基金で、国債で運用しています。

・負債は、31億1,830万7千円

大学開設や研究棟整備のために借り入れした地方債です。

・純資産は、66億9,215万5千円

### (2) 行政コスト計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【経常費用】</b>	1,488,315
人件費	472
物件費	581
その他	63,301
移転費用	1,423,961
<b>【経常収益】</b>	2,372
<b>【純経常行政コスト】</b>	1,485,943
臨時損失および臨時利益	0
<b>【純行政コスト】</b>	1,485,943

・経常費用は、14億8,831万5千円

公立はこだて未来大学への運営費交付金14億2,396万1千円が移転費用として大部分を占めています。

・経常収益は、237万2千円で教育振興基金の運用収入です。

・経常費用と経常収益の差し引きからなる純経常行政コストは、14億8,594万3千円で、臨時損失および臨時利益が無かったため、純行政コストも同額となっています。

### (3) 純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	6,259,455	6,255,627	3,828
純行政コスト	△1,485,943		△1,485,943
財源	1,918,643		1,918,643
税金等	1,812,876		1,812,876
国県等補助金	105,767		105,767
本年度差額	432,700		432,700
本年度純資産変動額	432,700	433,126	△426
本年度末純資産残高	6,692,155	6,688,753	3,402

・平成28年度内における純資産の変動は4億3,270万円

内訳は、純行政コストによる減が14億8,594万3千円、税金等(=函館市からの負担金)や道補助金による増が19億1,864万3千円となっています。

### (4) 資金収支計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	432,700
業務支出	1,488,315
業務収入	1,921,015
<b>【投資活動収支】</b>	0
<b>【財務活動収支】</b>	△433,126
地方債償還支出	433,126
<b>【本年度資金収支額】</b>	△426
<b>【前年度末資金残高】</b>	2,828
<b>【本年度末資金残高】</b>	2,402

・資金収支は42万6千円のマイナス、平成28年度末の資金残高は240万2千円

## 2 全体財務書類の概要

### (1) 総論

連結財務書類とは、地方公共団体とその関連団体を連結してひとつの行政サービス実施主体としてとらえ、公的資金等によって形成された資産の状況、その財源とされた負債・純資産の状況さらには行政サービス提供に要したコストや資金収支の状況などを総合的に明らかにすることを目的に作成されるものです。

## (2) 連結の範囲

特別地方公共団体である函館圏公立大学広域連合は、下記の範囲で連結を行い、団体全体の財務書類として全体財務書類を作成します。

- ・函館圏公立大学広域連合
  - ・公立はこだて未来大学
- } 全体財務書類

なお、各構成団体（函館市、北斗市、七飯町）にて広域連合を含めた連結財務書類を作成することとなりますが、負担割合により平成28年度は函館市との連結のみになります。

## (3) 全体財務書類4表

### ① 全体貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
<b>【資産】</b>	8,540,003	<b>【負債】</b>	4,698,098
固定資産	8,092,603	固定負債	3,804,050
流動資産	447,400	流動負債	894,048
		<b>【純資産】</b>	3,841,905
<b>【資産合計】</b>	8,540,003	<b>【負債・純資産合計】</b>	8,540,003

- ・資産合計は、85億4,000万3千円で、大部分が大学の土地・建物分です。
- ・負債合計は、46億9,809万8千円で、大学開設や研究棟整備のために借り入れした地方債が大部分を占めています。

### ② 全体行政コスト計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【経常費用】</b>	2,328,361
人件費	979,513
物件費	1,240,323
その他	108,230
移転費用	295
<b>【経常収益】</b>	800,999
使用料及び手数料	681,540
その他	119,459
<b>【純経常行政コスト】</b>	1,527,361
臨時損失および臨時利益	0
<b>【純行政コスト】</b>	1,527,361

※単位未満四捨五入により一部合計金額が合わない

- ・経常費用は、23億2,836万1千円
- ・経常収益は、8億99万9千円

## ③ 全体純資産変動計算書

(単位：千円)

科目	合計		
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	3,605,880	3,402,887	202,993
純行政コスト	△1,527,361		△1,527,361
財源	2,004,231		2,004,231
税金等	1,835,117		1,835,117
国県等補助金	169,114		169,114
本年度差額	476,870		476,870
本年度純資産変動額	236,024	199,386	36,638
本年度末純資産残高	3,841,904	3,602,273	239,631

・平成28年度における純資産の変動は、2億3,602万4千円

## ④ 全体資金収支計算書

(単位：千円)

科目	金額
<b>【業務活動収支】</b>	711,445
業務支出	2,042,382
業務収入	2,753,827
<b>【投資活動収支】</b>	△47,201
投資活動支出	1,182,022
投資活動収入	1,134,821
<b>【財務活動収支】</b>	△674,557
財務活動支出	674,557
財務活動収入	0
<b>【本年度資金収支額】</b>	△10,313
<b>【前年度末資金残高】</b>	299,435
<b>【本年度末資金残高】</b>	289,122

・資金の収支は、1,031万3千円のマイナス